



すくすく



附属小学校
生活部だより第10号②
令和5年3月3日

委員会活動

給食の食器や牛乳パックの片付け。手洗い場の石けんの補充。うさぎたちの世話。これらの仕事は誰がしてくれているのでしょうか。

それは、委員会の5・6年生たちです。5・6年生は、一人一人が下記の10の委員会に所属し、日々の当番活動や月1回の委員会活動の時間を通して、学校生活をよりよくしていくために活動しています。

〈令和4年度委員会活動〉

放送委員会
音楽委員会

環境委員会
ボランティア委員会

保健委員会
図書委員会

運動委員会
給食委員会

生活委員会
集会委員会

集会を企画・実行したり、玄関の靴や傘を整頓したり、楽しい記事の新聞を作ったりと、各委員会の活動内容は様々で、子どもたちが協力しながら主体的に活動しています。5・6年生は、「自分たちが学校生活を支え、よりよくしているんだ」という自覚と責任感を持って、一生懸命取り組んでいます。

(特別活動主任 河野 幹大)



白熱！なわとび集会

2月22日に上学年の部、28日に下学年の部が開かれました。子どもたちは、朝の時間や休み時間、体育の時間を使って一生懸命練習してきました。

集会当日は、同じ種目に何度も挑戦する姿や合格して笑顔で合格証の代わりに輪ゴムをもらう姿、次の場所に走って移動している姿などが見られました。両日も凍えるような寒さでしたが、子どもたちは寒さを忘れ、夢中になってなわとびを楽しんでいました。

私が小学生のとき、なわとびが大好きでした。なぜなら、練習した分だけ上手になっていくからです。上学年のお兄さんやお姉さんに二重とびのこつを教えてもらい、一生懸命練習し、二重とびができたときの嬉しさや達成感を今でも鮮明に覚えています。今の子どもたちの「もっとやりたい!」「もっと上手になりたい!」という気持ちは、私たちが子どもだったときと変わらないと思います。なわとび練習に一生懸命取り組んだ経験が、体育学習以外でも生かしていけたらと願っています。

(体育部 船田 みどり)

